

# JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北九州支部	(2) 記載者氏名:	楠田 和彦	会員番号:	13994	事務局整理記入欄	北九州 - 43
分水嶺区分	W627大ヶ峠～W628山中峠	(3) 山行日:	2005年	4月	14日	(4) 天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

原広美	11990	室津健次	13986						
西村信子	13520								
藤田博	13722								
西村俊二	13810								
計				5名				計	名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		大ヶ峠～山中峠											
アプローチ:		北九州・関門トンネル～下関～豊田町～石柱溪～山中峠～山中～大ヶ峠											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点W627	大ヶ峠	長門湯本	131	11	42.5	34	17	7.7	295		8:55		
	NTT中継塔	"	131	11	37.0	34	17	5.3	361	9:14	9:18	B-2	
	中間ピーク点	"	131	11	7.5	34	16	58.8	421	9:55	10:05	B-3	
	P440境界線分岐点	"	131	10	53.5	34	16	46.9	440	11:10	11:15	B-2	
分水嶺離別点W628	山中峠	"	131	10	39.1	34	16	52.9	335	11:30		B-2	
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間16分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点


(9) 水および植生に関連した特記事項

NTT中継塔～中間ピーク点の間は竹が倒れ歩行が困難となった(B-3)

(10) その他の特記事項


(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:	(9)倒れた竹やぶを行く